

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月14日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	弘前市	代表者名	櫻田 宏
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0172-40-0631
担当者役職	主事	担当者氏名	田澤 亮輔
住所	036-8551 青森県弘前市大字上白銀町1番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	弘前市のDXやデジタル化の現状についてヒアリングいただき、今後開催予定の講演会をどのようなテーマで行えばよいかアドバイスをいただいた。また、同時に実施予定のパネルディスカッションのテーマについてもアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月11日	14時00分	15時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	-
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	-
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員、企業、教育機関関係者	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地域全体及び行政においても、デジタル人材育成やDXの広がりがあまり見られていないことが課題	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	講演会やアドバイスを通じて、次世代のデジタル社会を担う人材の育成や、地域をデジタル技術を活用して弘前に移住したい、観光したいと思えるようなまちづくり	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今後開催予定の講演会やパネルディスカッションに関する打合せ	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演会の内容のブラッシュアップ	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	3日目の派遣内容について、行政のDX推進等について相談や研修を行う予定であるが、担当者レベルの相談とするか、研修を行うか、また研修を行う場合対象者をどうするかについて、講演会後に決定することとした。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は事前打合せのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

